

ふじみだより



令和6年12月号

みなさん、こんにちは。一年もあっという間で、もう12月です。日増しに寒くなってきましたが、体調にお変わりはありませんでしょうか。みなさんが良い新年を迎えられますように、職員一同祈っております。どうか暖かくしてお過ごしくださいね。

『ファッションショー』を入居者様、ご家族様と楽しみました！（令和6年11月17日）



「衣類販売会」を開催しました



ファッションセンターしまむらが出張販売に来てくれました。

普段、ご家族とお洋服を一緒に選ぶ機会がないため、とても楽しいひとときを過ごすことができました♪



○年末年始の面会について○

施設では、感染症対策を講じた上で年末年始も、下記日程でご家族の面会が可能となっています。

12/30(月)、12/31(火)、1/1(水)、1/2(木)、1/3(金)

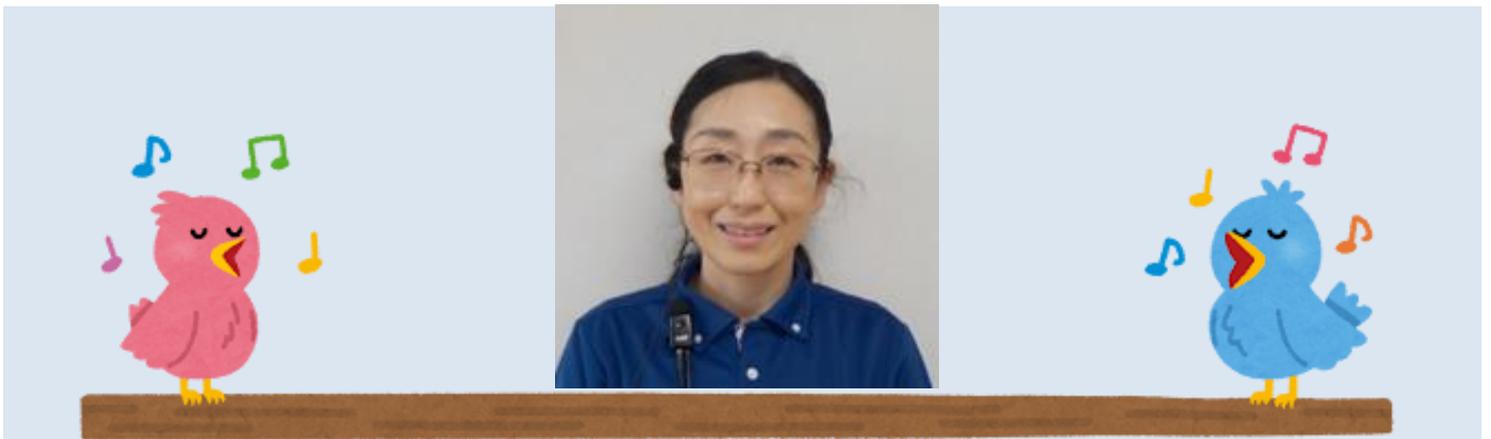


※12/28(土)、1/4(土)は面会できません。

混雑が予想されますので、複数名で来所を予定している方は事前にご連絡をお願いします。



今月のリレーエッセイは「坂 真由美」さんです。



私が富士見台特養に機能訓練指導員として着任し、8年が経過しました。着任した当初から現在に至るまで、朝には素敵なお顔や元気なお声で「おはよう！」と、お返事してくださるお客様がたくさんいらっしゃいます。慌ただしく家を出てきた私の気持ちのリセットされ、晴れやかな気持ちになり、1日が始まります。

日頃のお客様との交流では、笑いあり涙ありの日々を送らせていただいているので、最近のエピソードを少しご紹介します。

100歳を迎えたお客さまから、今までの人生を振り返ったお話を伺ったときは、思わず涙が溢れました。いつも絶やさぬ笑顔の裏側には、数多の困難を乗り越えてきた芯の強さが窺えました。

また、先月のふじみだよりをみたあるお客様に「次だね。何を書くの？」と聞かれたので、何にしましょうかと相談したところ、「初恋について書いたら？」と、アドバイスをいただきました。誰も興味ないのでは??とお答えすると、「そうかもね」とのお返事。2人で大笑いしました。

お客様が施設に求めるものは様々ですが、お客様の人生に寄り添いながら、1日1日を大切に、これからも努めて参ります。よろしく願い致します。

次のバドンは「橋本 恵」さんにパスします！